



サ ル ビ ア

令和4年4月18日

第5号

考えて動く児童と安全な下校を目指して

～校時表の見直しについて～

今年度のスタートにあたり、校時表の見直しを2箇所行いました。昨年度から検討を重ねておりましたが、子どもたちや保護者の皆様にお伝えするのが年度明けとなってしまう申し分ありません。昨年度より本校に在籍する2年生以上の児童には、テレビ放送で見直しの理由を説明しました。保護者の皆様にもあらためてお伝えいたします。

<変更点その1 2校時と3校時の間の20分休みについて>

【R3年度】	【R4年度】
休み時間 20分 ----- 予鈴 ----- トイレ・手洗い (移動) 5分	休み時間 20分 ----- 予鈴 ----- (トイレ・手洗い含む)

休み時間は子どもたちのリフレッシュの時間であると共に、トイレに行ったり、手を洗ったり、次時の準備をするための時間でもあります。本校では、図にあるように休み時間終了後に別枠で設けていた手洗いやトイレの時間(5分)をなくし、休み時間内できちんと行うこととしました。これは休み時間の基本的な在り方であり、多くの学校で、このような時間設定がされています。

昨年度は、休み時間終了5分前に予鈴が鳴ってもなかなか遊びをやめられず、教員に促されて教室に戻る子が多く見られました。特に3学期はそれが顕著で、指導の課題となっていました。毎日の声がけも必要ですが、子どもたち自身が時間を意識して動くことが大切です。新学期が始まってまだ日は浅いのですが、パッと遊びをやめて一目散に教室に戻る子が増えました。切りかえの出来る子が増えたように感じます。

子どもたちには『考える休み時間』と伝えました。次の時間を意識して、子どもたちが自ら考えて動く休み時間にしてほしいと思います。

<変更点その2 清掃の時間について>

清掃の時間を20分間から15分間に短縮しました。作業の見通しを持ち、考え、率先して清掃に取り組む児童を目指します。

今回の見直しで、下校時刻が10分間早まります。ほんの10分ですが、秋冬はあっという間に日が暮れます。日没の早い時期、少しでも明るいうちに下校させたいと思っています。この見直しをより安全な下校につなげたいと考えています。

指示を待つのではなく考えて動く児童を育てたい、安全に下校させたいという思いで検討を重ねてまいりました。お知らせが遅れてしまいましたこと、あらためてお詫びいたします。

ご理解の程、どうぞよろしくお願ひいたします。